

平成28年度第2回霧島市男女共同参画審議会会議要旨

開催日時	平成 28 年 10 月 26 日（水） 13:30～15:10		
開催場所	国分公民館 3階 大会議室		
出席委員	山口 剛、竹下 幸治、山下 光久、有村 雅重、井上 嘉知子、上村 由紀子 日高 嘉子、河原 晶子、力石 久美、宮原 明信 （計 10 人）		
事務局	塩川企画部長、堀切企画政策課長、安楽男女共同参画推進グループ長、海江田主査		
	公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数 0 人
議事			
3 報告及び協議			
(1) 平成 27 年度男女共同参画に関する年次報告について			
(2) 「(仮称) 第 2 次霧島市男女共同参画計画」策定に係る基本的な考え方及びスケジュール			
審議結果等の概要			
3 報告及び協議			
(1) 平成 27 年度男女共同参画に関する年次報告について			
事務局が資料に沿って説明。委員からの主な意見並びに事務局の回答は次のとおり。			
④資料 1 の数値目標No.28「男女共同参画セミナーを実施した地区自治公民館の割合」が目標値より低い、取組はどのようにされているのか。			
→ 国年度初めに各地区で実施される自治会長・自治公民館長会で、本セミナー実施の案内をしているが、実施希望が少ない状況である。そのため、市が実施している他の事業（健康生きがいがづくり事業等）と合わせての実施をご提案し、今年度は 10 地区開催できる見込みであり、引き続き取組んでいく。			
④資料 1 の数値目標No.24「子育て支援施設の利用者数」及びNo.25「一時預かり延人数」の数値が目標どおりに進んでいない。子どもの出生率等の説明をお願いする。			
→ 国平成 27 年度男女共同参画に関する年次報告書 12 ページに基づき説明			
④資料 1 で平成 27 年度の数値が把握できていない項目で、平成 28 年度に把握できる項目はどれか。			
→ 国平成 28 年 8 月に「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施しており、調査の報告書がまとめ次第、5 項目について数値が把握できる。(No. 2、3、13、19、22)			
④平成 27 年度男女共同参画に関する年次報告について、データを使用しグラフ表示しているものがあるが、いつのデータであるかをきちんと明示すべきである。また、労働率の比較で、国については労働力調査、市については国勢調査のデータを使用しているが、同じ調査データでの比較をすべきである。			
→ 国ご指摘を踏まえ、データを精査し修正を行う。			
(2) 「(仮称) 第 2 次霧島市男女共同参画計画」策定に係る基本的な考え方及びスケジュールについて			
事務局が資料 2-1 及び 2-2 に沿って説明。委員からの主な意見並びに事務局の回答は次のとおり。			
④ 男女共同参画に関する市民意識調査結果の分析については、数値の変化のみに着眼するのではなく、働いている人、働いていない人などの違いで差がある等、分析を深めていただきたい。			
→ 国 その方向で取組んでいく。			
④「社会全体（霧島市）において男女の地位が平等になっていると思う市民の割合」の数値が低いので、こういった場面で低いか分析できる設問にしたらどうか。			
→ 国平成 28 年 8 月に実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」においては、「家庭」、「職場」「政治」、「地域社会」等、各分野においての平等・不平等に対する設問となっているので、分析を深めて行っていきたい。			
また、毎年度実施している市民意識調査においては、質問形式の変更について検討していきたい。			
会議資料	■ 第 2 回霧島市男女共同参画審議会 資料		